

**分別収集の内容**

収集対象とする品目は、別図のとおりです。プラスチック素材100%で、長さが50cm未満のものとし  
ます。

**分別収集の対象品目**

具体的な対象品目は、現在、渋川地区広域市町村圏振興整備組合、渋川市、吉岡町、榛東村で調整中です。決定次第、改めて「広報しぶかわ」や「ごみ収集カレンダー」でお知らせします。

**分別収集の回数**

環境美化推進協議会渋川地区の各支部長の協力で、プラスチックの分別試験を行いました。

その結果、4週間で排出された1世帯当たりの袋数は、約2袋となりました。2週間で1袋の排出が見込まれる試験結果となったため、月に2回、プラスチックの分別収集を行います。

**分別収集の日程**

詳細は改めてお知らせします。

(別図) プラスチックごみの例

**プラスチック製容器包装**  
(プラマーク(㊄)のあるもの)

卵のパック   食品トレイ   袋類  
ボトル類   発泡スチロール   弁当容器

+

**プラスチック製品**  
(プラスチック製容器包装以外)

バケツ類   ハンガー   CD・DVD  
クリアファイル   おもちゃ   ラップ類

**令和6年4月から**

# プラスチック資源の 分別収集を開始します

令和4年4月に「プラスチック資源循環法」が施行され、家庭から排出されるプラスチック製品の分別収集・リサイクルが求められています。令和6年4月から渋川地区広域市町村圏振興整備組合がプラスチックのリサイクル処理を開始することに伴い、プラスチック資源の分別収集を開始します。正しく分別し、再資源化にご協力をお願いします。詳しくは、環境森林課(☎2114)へ。

県内12市の1人1日当たりごみ排出量とリサイクル率

（別表1）ごみ排出量			（別表2）リサイクル率		
順位	市名	令和3年度実績	順位	市名	令和3年度実績
1	前橋市	917g	1	藤岡市	19.4%
2	高崎市	932g	2	前橋市	19.0%
3	館林市	935g	3	館林市	18.9%
4	伊勢崎市	954g	4	太田市	18.4%
5	太田市	971g	5	沼田市	15.9%
6	みどり市	980g	6	富岡市	15.3%
7	安中市	988g	7	高崎市	11.2%
8	富岡市	1,009g	8	桐生市	10.9%
9	桐生市	1,027g	9	安中市	10.2%
10	沼田市	1,054g	10	伊勢崎市	10.1%
11	<b>渋川市</b>	<b>1,128g</b>	11	<b>渋川市</b>	<b>9.3%</b>
12	藤岡市	1,167g	12	みどり市	6.1%

**プラスチック資源循環促進法とは**

海洋プラスチックごみ問題、気候変動問題などへの対応をきっかけに、国内でのプラスチック資源循環を促進する重要性が高まっています。こうした背景から、政府は、令和3年6月に、プラスチック使用製品の設計からプラスチック使用製品廃棄物の処理まで、プラスチックのライフサイクルに関わりのある、全ての事業者・自治体・消費者のプラスチック資源循環の取り組みを促す。こうした背景から、

みを促進するため、プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」を成立しました。

**分別収集を行う目的**

市の1人1日当たりのごみ排出量とリサイクル率は、令和3年度実績でどちらも県内12市の中で下から2番目となっています(別表1・2参照)。近年、ごみ排出量は減少傾向にありますが、リサイクル率は依然として低い状態となっています。

リサイクル率が低い理由の一つとして、プラスチックを燃えるごみで収集・焼却していることが挙げられます。分別収集を進めることで、リサイクル率を向上させ、燃えるごみの排出量減少を図ります。また、焼却量を減らすことで、二酸化炭素排出量を削減し、脱炭素社会の実現に貢献します。

さらに、焼却量の減少は、清掃センターの延命化につながります。これにより、限りある資源を生かし、将来世代への負担を軽減することができます。

**◆分別収集に関する Q & A**

- Q** 令和6年4月からプラスチックごみは、どのように捨てればよいですか？  
**A** プラスチック専用の指定袋に入れて出してください。プラスチック専用の指定袋は、令和6年3月から販売予定です。
- Q** 指定袋ではなく、ペットボトルのようにコンテナで収集しないのですか？  
**A** ペットボトルは、収集後に清掃センター内で圧縮・梱包する処理のため、収集時につぶれないようコンテナを使用しています。新たに分別収集するプラスチックは、ごみ収集車で圧縮して収集することで効率化が図られ、かかるコストも軽減されるため、指定袋で収集します。
- Q** ペットボトルの出し方も変わりますか？  
**A** ペットボトルは、今まで通りリサイクルごみの日にコンテナで収集します。なお、キャップとラベルは、プラスチックごみの収集日にプラスチック専用の指定袋に入れて出してください。
- Q** 新たにプラスチック専用の指定袋を購入することで、家庭での費用負担が増えるのではないですか？  
**A** 燃えるごみとして捨てているプラスチックごみを、専用の指定袋に入れて捨てることになり、燃えるごみ指定袋を使う量が減ります。ごみの総排出量は変化しないため、家庭での費用負担は総体的に変わらないと考えます。